



資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

株式会社 エスケイジャパン

東証スタンダード市場（証券コード：7608）

会社概要

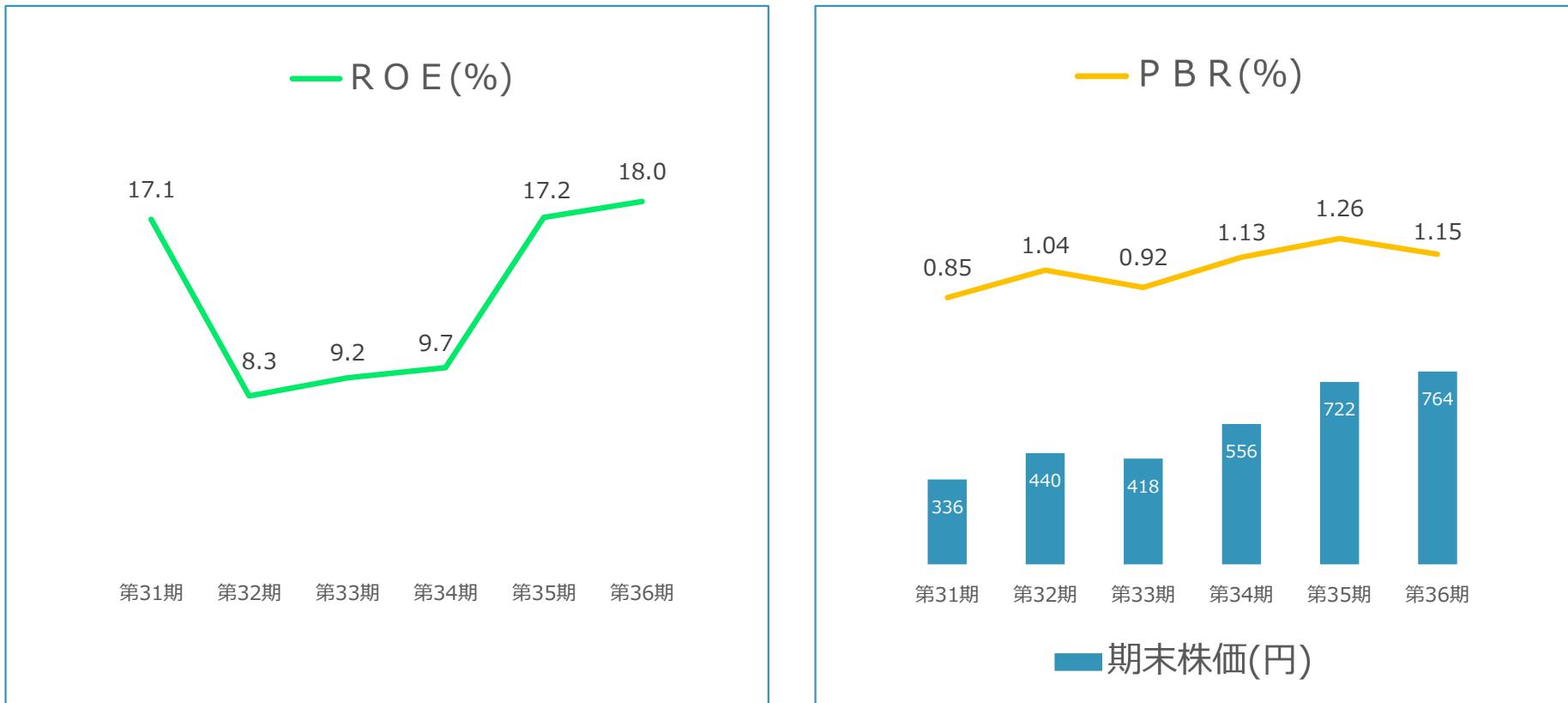
商 号	株式会社 エスケイジャパン
英文社名	SK JAPAN CO.,LTD.
事業内容	キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー、家庭雑貨、携帯電話アクセサリーグッズ、プライズ商品等の企画・製造・販売
設 立	1989年(平成元年)12月14日
事 業 所	大阪本社：大阪市中央区谷町三丁目1番18号 NS21ビル6F 東京本社：東京都港区浜松町二丁目2番12号 JEI浜松町ビル3F 福岡営業所：福岡市博多区東比恵二丁目20番30号 L.Biz東比恵ビル2F
代 表 者	代表取締役社長 八百 博徳
資 本 金	461,997,411円(2025年2月28日現在)
従業員数	140名(2025年2月28日現在)
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
事業年度	毎年3月1日から2月末日まで
連結子会社	 SKJ USA, INC. 19301 Pacific Gateway Drive, Suite 240, Torrance, CA, 90502  爱斯凯杰(北京)文化传播有限公司 中国北京市朝陽区東三環中路乙10号 艾維克大廈2208B

1. 現状分析

主要な連結経営指標等の推移

項目	(単位)	第31期 (令和2年2月期)	第32期 (令和3年2月期)	第33期 (令和4年2月期)	第34期 (令和5年2月期)	第35期 (令和6年2月期)	第36期 (令和7年2月期)
売上高	(百万円)	6,605	5,357	6,498	9,731	10,612	13,274
営業利益	(百万円)	609	224	454	577	992	1,229
営業利益率	(%)	9.2	4.2	7.0	5.9	9.4	9.3
当期純利益	(百万円)	527	285	334	379	755	929
ROE	(%)	17.1	8.3	9.2	9.7	17.2	18.0
自己資本比率	(%)	85.1	87.5	86.2	83.7	79.6	82.3
1株当たり純資産額	(円)	394.82	421.76	452.57	490.32	572.47	666.15
期末株価	(円)	336	440	418	556	722	764
PBR	(倍)	0.85	1.04	0.92	1.13	1.26	1.15
1株当たり配当金	(円)	10	8	9	12	17	27
配当性向	(%)	15.9	23.7	22.2	26.1	18.7	24.2
従業員数	(人)	108	108	111	119	128	140

1. 現状分析



- (1)当社のROEはコロナ禍で業績が低迷した第32期においても8%台を保ち、第33期、第34期においても9%台と資本コスト（当社の資本コストは概ね7%程度と認識）を充分に上回りました。その後は第35期 17.2%、第36期 18.0%と大きく改善しています。
- (2)当社のPBRは第31期から第33期は概ね1.0倍前後で推移していましたが、その後第34期から第36期は1.13倍、1.26倍、1.15倍と1.0倍以上をキープしています。

2. 方針とその取組

(1) 方針

【目標】

営業利益率 5 %以上

ROE 10%以上

自己資本比率80%以上

当社は「営業利益率 5 %以上」「ROE 10%以上」「自己資本比率80%以上」の確保を目標としており、これらの指標は自己資本の効率的運用および営業効率の引き上げにあり、これらを長期的に継続することが、企業価値の拡大につながるものと考えており、資本コストを意識した経営資源の再配分に努めてまいります。

2. 方針とその取組

(2) 取組

i 既存事業

- ① キャラクターエンタテインメント事業およびキャラクター・ファンシー事業とも、メーカー機能を更に強化するため両事業の情報共有を進め、「オリジナルキャラクター」と「新規キャラクターライセンス」の取得と商品化に向けて組織編成と人材を増強します。
- ② 開発を加速させるため「企画」「デザイン」「マーケティング」等に向けて、人材並びに資金等の経営資源を投資します。

ii 海外事業

- ① アメリカの子会社 SKJ USA,INC. で展開しているビジネスのさらなる拡大を図るため、人材を投入します。
- ② 中国の子会社 愛斯凱杰（北京）文化伝播有限公司 の経営基盤の強化を図るべく、新規キャラクターライセンスの取得および販路拡大を目指します。

iii 人事制度の改定および人事育成

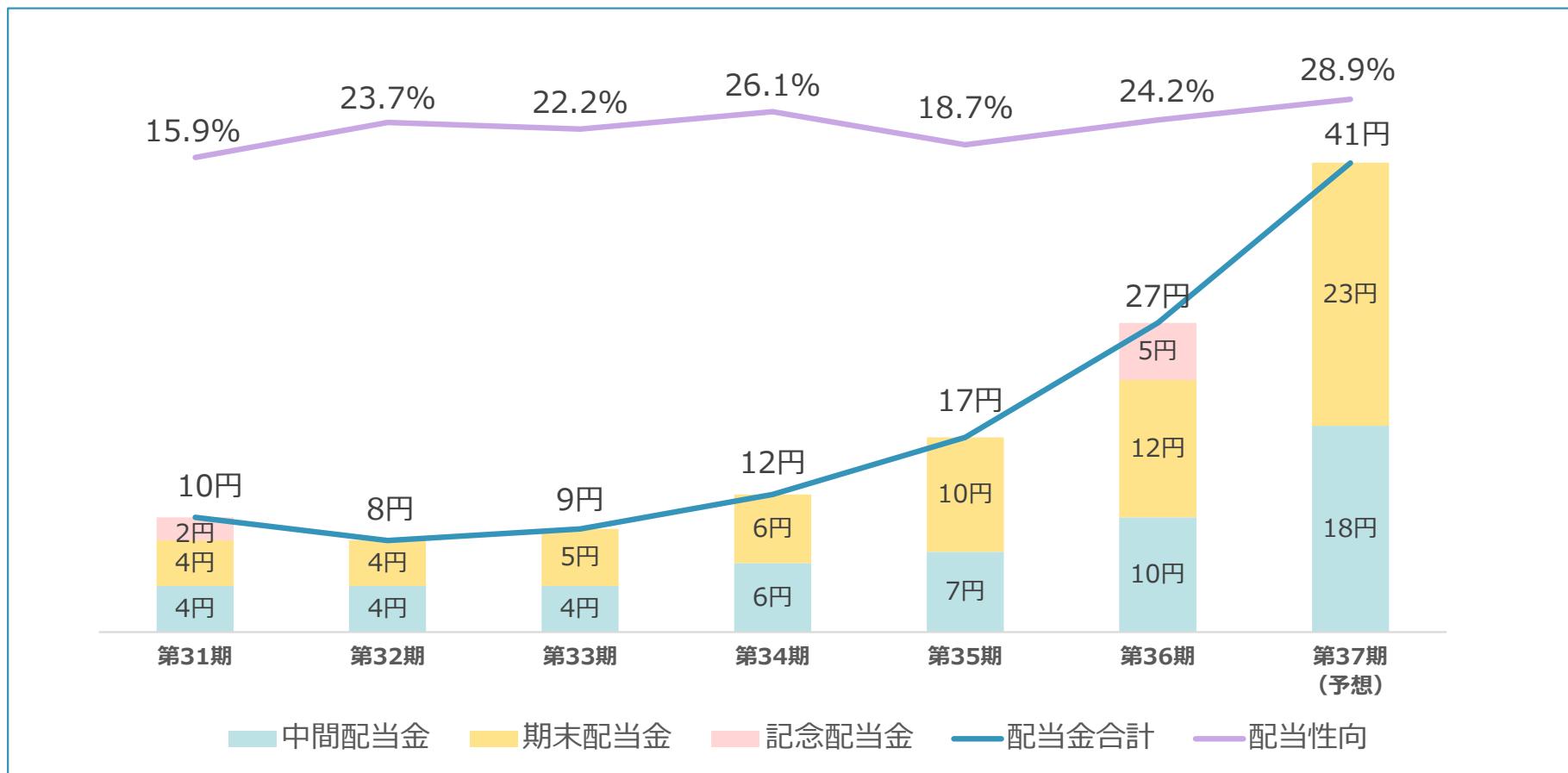
- ① 社員が働き甲斐のある、健康で安心して長く働ける職場づくりを確立します。
- ② 人や組織の成長を促進し、望ましい組織風土を醸成します。

2. 方針とその取組

IV 株主還元の充実

当社は、企業価値を高めながら株主の皆さんに利益還元を図ることを重要施策と位置づけ、事業の中長期的な展望のもとに、連結ベースでの配当性向の目安を概ね30%前後として、安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。

※令和7年4月14日開示「配当方針の変更のお知らせ」のとおり、令和8年2月期より適用いたします。



2. 方針とその取組

▽ 情報開示の充実

株主・投資家の皆さまへの当社ホームページや適時開示による情報開示をさらに充実させ、適切な企業価値の評価とPBRの改善につなげてまいります。



<https://www.sk-japan.co.jp/>

本資料に記載された情報は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。